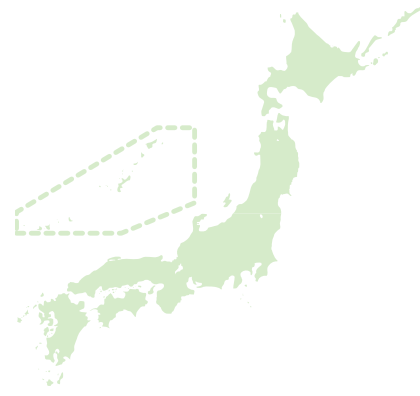


平成30年度 「言語聴覚の日」イベント報告



三重県

三重県言語聴覚士会では、平成30年9月16日に鈴鹿医療科学大学にて開催された、救急・健康フェアに参加しました。このイベントは、市民の皆様には救急と健康に関する理解を深めていただくことを目的とされており、理学療法士会・作業療法士会と合同で参加しました。

言語聴覚士会のブースは8名のスタッフで運営し、脳トレ体験・聴覚障害体験・認知症に関する展示を行いました。脳トレ体験では家族連れで参加していただいた方が多く、脳年齢を算出することで結果に一喜一憂し、楽しみながら体験していただくことが出来ました。聴覚障害体験では、耳栓とヘッドホンを使用して周囲の音を遮断した状態でコミュニケーションを取る体験をして頂きました。当士会としては初めての試みであり、どのような反応が得られるかと不安に感じていましたが、「大きな声でゆっくりと伝えるように心がけようと思った」「ジェスチャー等の工夫をしようと思った」等の感想をいただくことが出来ました。

今回のイベントで言語聴覚士の認知度調査を行った結果、約半数の方から”知っている”と回答を頂きました。今後はより多くの方々に言語聴覚士の役割を知って頂けるよう、啓発活動を続けていきたいと感じました。



三重県言語聴覚士会
広報局 高尾 詩織

